

簡単！シンプル！針・糸を使わない

ミニトートバッグ



材料

- ・ボンド裁縫上手
- ・アイロン&スチーマー
- ・プロクラフトハサミ
- ・つるじょステンシルシートステンシル TR-2
- ・布えのぐ 20m1 ブラック
- ・帆布生地
- ※チャコペン・スポンジ差し金

作り方

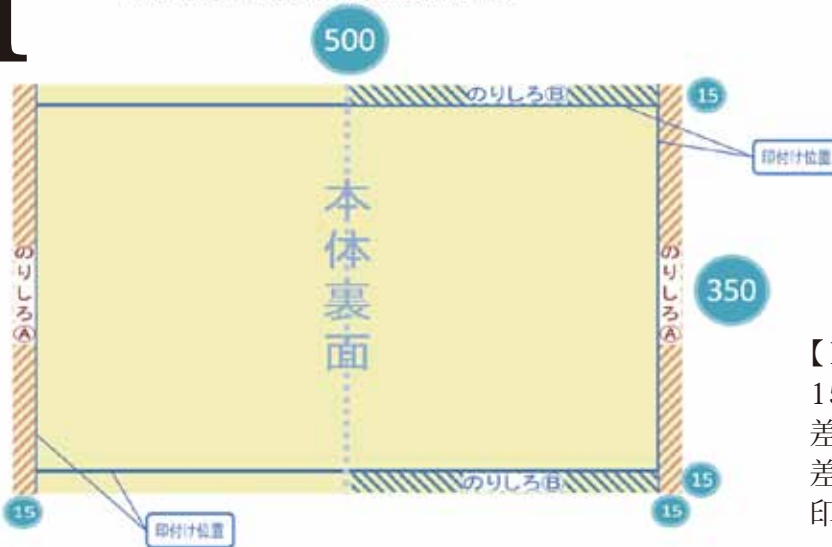
step

生地へ印付け

01

50×35cmにカットした生地にチャコペンでのりしろの印付けをする。
印付けができれば、印した部分を内側に折り、アイロンで折り目を付ける。

本体 500mm×350mm(のりしろ15mm)



【Point】

15mm幅で印付けする時に、
差し金の幅が15mmなので
差し金をあてがえば測らなくても
印付けができる。

step

のり付け&圧着

02

のりしろ(A)に「裁縫上手」を塗布し、ヘラで均等に伸ばす。
のりを伸ばしたら、折り目に沿って折り曲げ、アイロンで圧着する。
同様にのりしろ(B)ものり付け、圧着をして袋を作る。



【Point】

接着剤は、布の切れ端の方へ伸ばすと、切れ端のほつれが気にならず圧着できる。

step

マチをつくる

03

袋の底を三角に折り、三角の底辺が10cmのところ印をつける。※画像参照
印をしたところで内側に折り込み、へこんだところに「裁縫上手」を塗布しヘラで伸ばしたら、アイロンで圧着する。反対側も同様にマチをつくる。



step

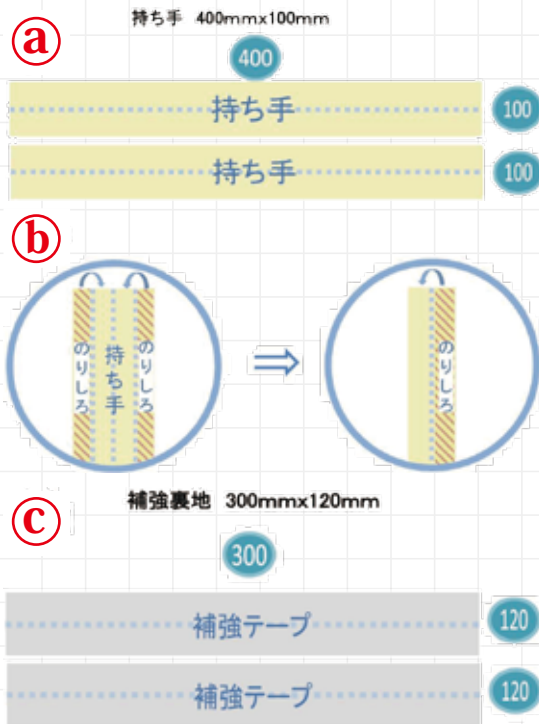
持ち手と補強テープを作る

04

本体ができれば持ち手を作る。
持ち手にする布の長辺に四つ折りになるように折り目を付け、両端ののりしろ部分「裁縫上手」を塗布し内側に折り込んで圧着、さらに内側に「裁縫上手」を塗布し半分に折り込んで圧着。同様の手順で補強テープも作る。
※図(a)・(b)・(c)参照

【Point】

アイロンは10秒から15秒程度かけてゆっくり圧着するとより強力にかつ早く接着できる。

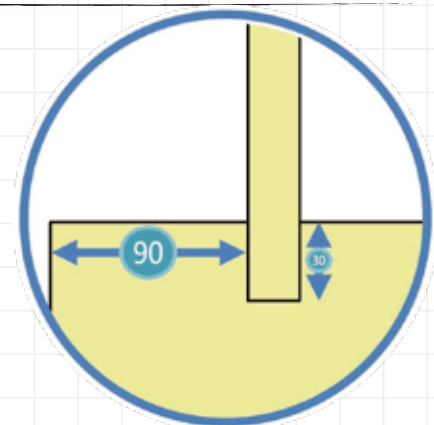


step

持ち手と補強テープを付ける

05

袋のあわせ部分(端)から90mm、袋の口の部分から30mm内側に付ける(図を参照)。
持ち手は重さが掛かる所なので接着剤は少し多めにし、この時、持ち手がねじれたまま付けられない様に注意する。
持ち手の取り付けができれば、補強テープを貼り付けてバッグが完成。



step

ステンシルで装飾

06

布えのぐを使ってバッグにステンシルをする。
この時、スポンジでポンポンと軽く叩くように少しずつ塗装するときれいに仕上がる。
一度にたくさん塗料をつけると失敗の原因になるので気を付ける。

